

歴史・平和を
町民と継承。

西原町の祭り&

Passing down history and peace with local residents. Festivals &

伝統芸能

traditional performing arts in Nishihara

西原町には各地にさまざまな伝統行事や芸能が、
世代を超えて継承され、各地で披露されています。



10月17日

10月 西原まつり Nishihara Festival

伝統継承や地域活性化を目的に2年に1度開催されて
いるまつり。世界大会でグランプリを受賞した西原
高校マーチングバンドやゲストアーティストのライ
ブなど多彩なプログラム、各地のエイサーをはじめ
とした伝統芸能が披露されます。なかでも目玉は尚
円王をテーマにしたショー。西原町文化協会を中心
に壮大な琉球絵巻が繰り広げられます。夜になると
旗頭が一斉に舞い、花火が打ち上げられ、大いに盛り
上がります。



旗頭

旗頭は綱引きに欠かせないもので、
勇壮な姿は迫力満点です。旗の装飾
は地域ごとに文化や歴史などの特性
が反映されており、地域の個性を感
じることができます。西原まつりで
は町内各地の旗頭が一斉に集い、勇
ましい一斉ガマー（旗演）が演じら
れます。



綱引き

西原町の綱引きは、沖繩の伝統行事
で、五穀豊穡や無病息災を祈願して行
われる神事です。地域によって実施時
期や内容が若干異なりますが、一般的
には旧暦6月に行われることが多く、
集落最大の年中行事の一つです。



伝統芸能

西原町には、古くから伝わる伝統芸能が数多く存在し、地域住
民の生活に根付いています。これらの芸能は、歴史や文化を今
に伝える貴重な遺産であり、多くの人々を魅了しています。

棒術

棒術の歴史は古く、王府時代には主に士族や役
人がおこない、それが一般庶民にも普及したも
のといわれています。棒の種類は、六尺棒と三尺
棒を基本に楯（やり）、薙刀（なぎなた）、鎌（か
ま）、權（かき）、さい術、ティンペーなどの古武術
も含めて演じられています。



獅子舞

西原町の旧盆や豊年祭で奉納される伝統芸能。
「フクヤヤー」と呼ばれる人が獅子を築り、樽と観
れたり、まり遊びをしたりする独特な動きが特
徴で、悪霊を払い、五穀豊穡や地域の繁栄を祈
るために行われています。

